



NIA SQUARE ニュース

第11号

1990年9月1日発行

（編集）

習志野市国際交流協会

特 集

ワールド・ウォッチング

国際交流最前線

交 流 Pin-up

コ・ラ・ム

セントラル高校生、習志野滞在記

カナダの商業と街並み

CITY LIFE NEWS

青少年平和作品コンテスト/リンダおばさんのホームステイ

新・東西南北見聞録

会員紹介

街かど便り

N.I.A. Information

Let'sチャレンジ

こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ワ

パラオと実花小の子どもたち

GOINGS ON ABOUT THE CITY

ザ・英文クロスワードパズル

特 集：セントラル高校生、習志野滞在記

7月25日、タスカルーサのセントラル高校生が来日しました。「日本の生活と文化を体験したい」とホームステイを行った一行は、メッセ見学、花

火大会、日光見学など、友人と思い出作りの12日間を過ごし、8月6日帰国しました。今回は、訪問団の習志野滞在レポートをお届けします。

Welcome ~ ★

7月25日(水)

午後2時10分。大韓航空001便で訪問団一行8名が成田に降り立ちました。

いらっしゃい、ようこそ習志野へ！

まず、メンバーの紹介をしておきましょう。

今回同行の先生から。Dr. Eddie B. Thomas タスカルーサ市教育委員会教育次長。Mrs. Elizabeth Thomas 職業訓練校の先生。お二人はご夫婦です。

生徒は、John Hogue, Jr. 17歳。セントラルイースト高校生徒会役員。

Melissa Caldwell 16歳。生徒会会长でセントラル高校共通チアリーダー。

Amy Devasher 16歳。水泳の国内記録を持つオリンピック候補者。

Myreon Mckinney 17歳。セントラルイースト高校フットボール選手。

Emily Melton 16歳。セントラルウェスト高校吹奏楽部サックス奏者。

Matthew Carnes 17歳。セントラルイースト高校フットボール選手。

三上市長に迎えられた一行は、バスで習志野へ。

市役所に着いて、ホストファミリーのお出迎え。しばし、自己紹介の後、大きな荷物を手にそれぞれのファミリー宅へ。

彼らの熱い12日間の始まりです。

7月26日(木)

午前中ゆっくりと体を休めた一行は、午後から市役所で職員による歓迎式。炎天下の20分間は大変でした。

その後はバスで幕張メッセと幕張海浜公園へ。池泉回遊式の庭園と茶室を見学しましたが、茶室では長い足の置き場にこまっています。

メッセでは、「大恐竜博」に入場。東洋一といわれる展示スペースに驚きの声があがり、見るものすべてがめずらしい滞在2日目が暮れていきました。

7月27日(金)

この日は、習志野高校野球部が県大会準決勝進出ということもあり、急きょ予定を変更し観戦です。

マリンスタジアムでは、Melissa がチアリーダーとあって、習高のチアガールに飛び入りで応援をしたり、むぎわら帽子にメガホン片手にという姿で「カッセ、カッセ ナラコー」と大声援。

夕方は、市主催の歓迎会です。市長、市議会議長らと中華料理を囲んでの夕食会でしたが、タスカルーサで「はし」の使い方を練習してきたというだけあって、食も進みます。でも、鯉の丸揚にはさすがに「ギョッ」としていました。



○日光への一泊旅行は、楽しい思い出に…

7月28日(土)

午後4時から、協会会員との交流パーティーが開かれました。午前中はそれぞれのファミリーと過ごした彼ら、「上野へ行った」「テニスをした」など元気です。

パーティーには、多くの協会会員が集まり、彼らはすぐに人気者。あちらこちらでひっぱりだこでした。

終了後、市の花火大会へ。1時間半にわたり夏の夜空を色どる花火に「Wonderful！」の声があがりました。

7月30日(月)

日曜日をホストファミリーと過ごし、日本語もかなり覚えました。「Arigato Gozaimasu」を連発しています。

午前中は、市議会を訪問しました。

午後は、千葉港を船で遊覧し、ポートタワーからの眺望を楽しみました。「この海は泳げるのか」「魚は何がいる」「あの

タンクは何」…。質問は限りなく。

7月31日(火)

朝8時集合。今日は、日光へ一泊の見学旅行です。昨年、セントラル高校生が来日した時にガイドをお願いした海老原章子さんの丁寧な説明を聞きながら、バスに揺られます。

昼食のにじますの塩焼に手を焼き、東照宮で東洋の神秘に触れ、華厳の滝の美しさに目を見はり、感激と困惑が交互に訪れます。

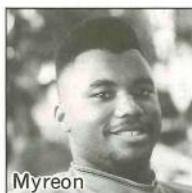
ホテルでの豊の上での夕食。マグロの刺身には、さすがに「はし」が出ません。

「温泉に入ろう」と誘っても、「熱いから」「寝る前に」と誰もトライせず、やはり恥しいのかと思う一幕も。

この夜、彼らの部屋の蛍光燈は、遅くまで仕事をしていました。

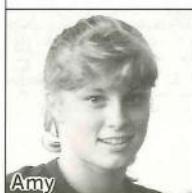
翌日は、湯滝・竜頭の滝を見たあと、日光江戸村で江戸時代にタイムスリップ。

ちょんまげ、忍者、大道芸人 etc…。



My stay in Japan has been a pleasant one. Nowhere in the world could you find nicer people. Everybody here acts as if they know everybody.

They show love and care for one another. The buildings here are very nice, and the food didn't taste bad like most people think. I have made friends here for life, so maybe I'll return to Narashino to visit after college. Once again, thank you Narashino City for making my stay a most pleasant one.



I cannot express enough my deep thanks and appreciation for everything that was done for us during our stay in Japan!

Everyone treated us exceptionally well. I developed friendships on this trip that will last a lifetime.

Before, I had only read about Japan's "beautiful and unique culture". Now that I have experienced it, I can honestly tell people that it is more "beautiful and unique" than they had ever imagined. Domo arigato gozaimasu!!!

この日の夕食、レストランで全員がピザを注文しました。

8月2日(木)

午後から習志野高校との交流会です。習志野高校吹奏楽部に迎えられた一行、次々と披露される演奏にしばしうつとり。

お互いの高校生活についての意見交換も行なわれ、通訳を介してのやりとりではありましたか、わかり合えたようです。

習高生徒からプレゼントがあり、お返



●N.I.A. 欢迎パーティーで

しにポスターとアラバマ州の形のワッペンを一人ひとりに手渡しました。

8月3日(金)

メガロポリス Tokyo 見学の日。JR 津田沼駅から電車で有楽町へ。歌舞伎座の前で写真を撮り、デパートでショッピング。

昼食をすませて、今度は地下鉄に乗って浅草へ。仲見世通りに並ぶお店をのぞいては、タスカルーサに待つ家族と友人へのお土産を慎重に選んでいました。

Mrs. Thomas と Emily は、ラムネがたいそうお気に入りでした。

8月4日(土)

午前中、Thomas 夫妻は、登校日の中を訪問し、先生方と生徒達の大歓迎を受けました。

午後は、訪問団の主催による「Arigato reception」が開かれ、ホストファミリーが中心に招かれました。

あいさつに立った Dr. Thomas は、時

	<p>My stay in Japan has been a pleasant one. Nowhere in the world could you find nicer people. Everybody here acts as if they know everybody. They show love and care for one another. The buildings here are very nice, and the food didn't taste bad like most people think. I have made friends here for life, so maybe I'll return to Narashino to visit after college. Once again, thank you Narashino City for making my stay a most pleasant one.</p>
--	--

	<p>I cannot express enough my deep thanks and appreciation for everything that was done for us during our stay in Japan! Everyone treated us exceptionally well. I developed friendships on this trip that will last a lifetime.</p>
--	--

	<p>Before, I had only read about Japan's "beautiful and unique culture". Now that I have experienced it, I can honestly tell people that it is more "beautiful and unique" than they had ever imagined. Domo arigato gozaimasu!!!</p>
--	---

I really have enjoyed my stay here in Narashino City. It has really been a great experience for me. This trip has given me the opportunity to eat Japanese food, learn a few Japanese words, and experience some Japanese culture. Your kindness is greatly appreciated. The home stay families were wonderful. They took us like we were their own children. Again, I say thank you for your warm hospitality.



My stay in Japan was an enjoyable one. The school kids we met spoke to us in English, and when they couldn't pronounce a certain word or couldn't translate a word into English the students apologized to us. I was embarrassed for myself that I hadn't made an attempt to speak their language so that I could communicate with them.



I would like to visit Narashino City again in the future because of the friendliness of its citizens and the cleanliness of its community.



John

My 2 week stay in Narashino City was fantastic.

I enjoyed every aspect of the trip. Most importantly, I enjoyed getting to know you, the Japanese people. Your hospitality has been second to none. I have made many lifelong friendships in Japan.

I hope that the sister-city relationship continues to grow and prosper like the friendships that we have made. Domo Arigato gozaimas!



Melissa

Finding the words to express what a wonderful time we have had in Japan is difficult to do. I'm excited to say that I have made many new lasting friendships that make this trip so valuable to me. Coming to Japan is an opportunity that I never believed could ever happen for me, and this trip will hopefully not be the last. More people should be given such a wonderful experience as I was given.

Domo arigato gozaimas!

本場中国の味 中国料理 東魁樓 本館

千葉県船橋市本町4-36-17
TEL 0474(22)3529・3186
11時30分～21時（営業時間）

いいものを 真心にのせて

暮らしの素材から、ベーターライフ商品まで

駐車場1000台

営業時間 AM10:00～PM7:00



イトヨーカドー
津田沼店
TEL 0474(79)3111㈹



●習高で、ワッペンをプレゼントする Emily

折涙で言葉がつまります。生徒達からの日本語でのあいさつや歌、プレゼントの交換と時のたつも忘れるほどでした。

8月6日(月)

とうとう別れの日が来ました。大きなバッグは、思い出とお土産で目一杯。

見送りのホストファミリーとバスに乗り、話がはずみます。でも、なんなくそわそわと落着かない様子です。

空港ロビー……。

見送りの人、一人ひとりの手を握り、あいさつをかわします。泣きながら抱き合い、別れを惜します。ホストファミリーも訪問団も一番つらい場面です。

「ぜひタスカルーサにも来て下さい」「さようなら」…。

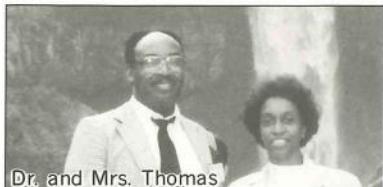
搭乗1時間前、彼らは何度も手を振りながら階下へ降りていきました。

午後1時55分、大韓航空002便はアメリカへ向けてエンジンを全開に…。

習志野をかけぬけた彼らの熱い12日間が幕を閉じた一瞬でした。

good-by ~ ★

背が高く大きな足の John、明るさをふ



Dr. and Mrs. Thomas

tality that made us feel welcome.

We believe in the brotherhood of mankind and mutual respect for each other. The Sister City program provides an excellent opportunity to fulfill the dream of peace and prosperity in the world.

I look forward to representatives from Narashino visiting Tuscaloosa and to a long relationship between Narashino City and Tuscaloosa.

So until the next time we meet, may I say Sayonara and domo arigato gozaimashita.

On behalf of our students, my wife and me, I would like to thank Mayor Mikami, Mr. Odaka, Mr. Aihara, Mr. Hayashi and all other governmental officers for making it possible to visit Narashino City and for all the excellent activities that we have enjoyed. I especially thank the homestay families and teachers for sharing their home with us and providing hospitality that made us feel welcome.

We believe in the brotherhood of mankind and mutual respect for each other. The Sister City program provides an excellent opportunity to fulfill the dream of peace and prosperity in the world.

I look forward to representatives from Narashino visiting Tuscaloosa and to a long relationship between Narashino City and Tuscaloosa.

So until the next time we meet, may I say Sayonara and domo arigato gozaimashita.



津田沼駅前 総合住宅展示場

毎週日曜日住宅金融公庫相談会実施
J R 津田沼駅南口前

センターハウス 電 (74)1792

2回目のホストファミリー

津田 陽子

我が家に迎えた2人は、身長が187cmもある Johnと、アメリカ的で明るい印象の Melissa です。

昨年、男の子2人のホームステイを受けましたが、今回は女の子も来るというので、我が家の高校生の娘と息子も、バイト返上で協力すると言ってくれました。着いてすぐ、「トイレの水が止まらない」というできごとがありました。こんなハプニングも打ちとけるきっかけになりました。

夕食で、ごはんにおしょう油をかけ、はしで食べる2人を見て、翌日「ぶりかけ」を買ってすすめると大喜びでした。



●津田ファミリー
右から2人目が陽子さん

りまいていたMelissa、大きなくしゃみをしてたMatthew、トマトが嫌いなEmily、ピザを一度に3枚食べたMyreon、魚の目がこわいと手でかくして食べていたAmy。

あなたたちの目に習志野はどのように映ったでしょう。

今回は、Johnからは来日前に手紙が来たり、それぞれの両親から電話が入ったりと交流も進んでいました。

この時期、日本は蒸し暑く大変ですが、夏の行事がたくさんあり楽しめます。

JohnとMelissa、娘と息子は浴衣姿で藤崎地区の盆踊りに参加し、歓迎されました。

近所の人達とテニスをしたり、藤崎でバーレーボールをしたり、近くにステイしている他の生徒や先生が訪ねてきたりと忙しい日々が過ぎていきました。

日程も約2週間あり、ゆとりのある計画と2軒の家のステイ体験は、日本を理解する良い機会だと思います。ホストファミリーも近くの方が多く、お互いの交流ができ、この中で将来タスカルーサを訪れる仲間ができるかもしれません。

習志野のチアガールと野球の応援をしたMelissa。ビデオテープは良い記念になるでしょう。

彼らが帰国する日は涙なしで別れたいと思います。

そして、今回、協力をしてくれた私の友人と家族に、ありがとう!!

生徒たちをその大きな体と心で、つつんでいたDr. Thomas。わかりやすくゆっくりと話しをしてくれたMrs. Thomas。日本での12日間は、いかがでしたか。

いつかまた習志野を訪ねてください。

習志野は、いつでもあなた方を待っています。 謹訪 晴信 (協会事務局)
訪問団の英文の感想文、原文コピーをさしあげます。事務局にお問い合わせ下さい。

The delegation of 2 teachers and 6 students from the sister-city, Tuscaloosa, Alabama visited Narashino from July 25 to August 6.

They were given very warm hospitality by the 8 host families during the stay, growing new life-friendships each other. They enjoyed experiencing of various Japanese culture and custom such as, visiting schools and Makuhari MESSE, shopping in Tokyo, participating in summer events, watching fire-works or one night stay tour of Nikko. They came home, leaving the sister-city prosperous relationship.

住宅・店舗・内装・設計・施工



看板・ネオン・広告企画・編集・デザイン・印刷

☎ 0474-51-8846

株式会社 WIT / 〒275 習志野市谷津3-18-3

ワールド・ウォッチング／カナダの商業と街並み／高沢 武史

カナダの雄大な大自然、そして心豊かな人間性。高沢武史さんは、そのような環境の中で、短い滞在期間ながらも世界最大のウエストエドモントンモールをは

じめ、いろいろな場所を見学されました。そして多くの収穫を得られたようです。今回は、そのカナダでの感動の視察旅行について語っていただきました。

初めての海外フライト

5月13日から18日の5泊6日、習志野市商店会連合会の主催で広域商業視察団（習志野、船橋、千葉の3市）を結成し、参加者23名によるカナダのエドモントン・バンフ・バンクーバーの商店街視察を行い、事務局員として随行した。成田からのエドモントン直行便（11：55発C P 016便）でフライトし、成田空港での分刻みの離着陸を目のあたりにした時は、危惧を感じ、首都圏での空港整備が必要であると認識をあらたにした。エドモントンまでの飛行時間は約9時間で、快適な飛行を楽しんだ後、現地時間の午前6時（時差15時間）に無事到着した。それは私にとって外国での初めての一歩であった。

エドモントンに着いて

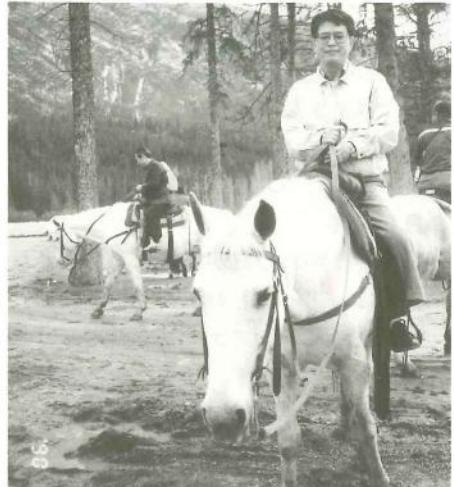
成田空港と違って飛行機の数も少なく、広い土地に豊かさを感じた。空港からバスに乗り、視察の目的地、ウエストエドモントンモールに向かい見学した。世界一大きな全天候型のショッピングセンター。概要は商店数800件、11のデパート、19の映画館、4つの遊園地、スケート場、ミニゴルフ場、30,000台の駐車場、13のレストラン。ウォーターパークでは6フィートの波の立つプールで泳げ、潜水艦に乗りこんでの海中遊覧等、一日を費しても見つくすことができない。また未来型の情報発進基地でもあり、各国からの訪問者で国際交流の場になっている。ウ

エストエドモントンモール視察後、アルバータ州立博物館を見学した。

大自然に囲まれて

1947年、近郊のレデューケで最初の油田が発掘されてから、エドモントンは一躍近代的な都市に発展し、30階以上の高層ビルが林立した。我々の泊ったウエストエドモントンホテルの窓から見える景色は、日本によくある喧噪は全くなく、大変落ちていたものであった。午後10時頃になってもあたりはまだ明るく、しかし人通りはとだえ、これが白夜かと何か不思議な感じを受け、日本であったなら、まだ働いているのではないかと思った。

2日、3日目は、カナディアンロッキーの中で最も人気が高く有名なバンフ国立公園の中心地、バンフの商店街を視察した。宿泊をはじめ諸施設が整い、四方を美しい山々に囲まれた標高1,387mの町で人口約4,200人の小さなリゾートタウン。メインストリートにはホテル、レストラン、土産品店などが並んでおり、軽井沢の街を連想させる。そして、散歩がてらにショッピングが楽しめる。町の通



▲バンフにて乗馬を楽しむ高沢武史さん

りに、ウルフ、カリブ、バッファローなどの野生動物の名前が付いており、建物も高さ制限、色彩の規制等、公園管理局の許可が必要で環境保全に力をそいでいる。スキーシーズンには、2万人以上の長期滞在者が休暇を楽しんでいるとの事。ゆとりのある生活を感じさせる。

バンフから北へ約56km（車で1時間）、標高1,540mの所に「カナディアンロッキーの宝石」と呼ばれる美しい湖レイクルイーズがある。また、1882年に発見され、当時のイギリス女王の名前が付けられた、



▲ウエストエドモントンモールにて



あなたいろの旅づくり

ATS アルファートラベルサービス
アルファー トラベル サービス株式会社
千葉県習志野市藤崎2丁目1番地30号
TEL 0474(72)7755
FAX 0474(77)7211

80名様収容

ふぐ・すっぽん・うなぎ・活魚・慶弔用仕出し

割烹

鉄平

習志野市実糸町4-2976
TEL 0474-76-7218

OH! CWDA

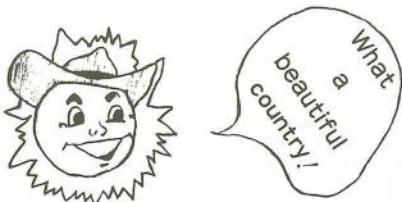
「マウント・ビクトリア」と「ビクトリア氷河」などもある。そして、ホテル・レイクルイーズの湖畔からの景観は、大自然の雄大さからの圧迫感と共にまさに息をのむような美しさであった。

レイクルイーズから93号線を北上すること約125km、コロンビア大氷原までのカナディアンロッキーの山々は雪をかぶり、いろいろな形は見るものをあきさせない。コロンビア大氷原は北極圏を除く地球最大の氷河で面積389km²。その中で有名なアサバスカ氷河を雪上車で見学した。

その氷河の厚さは300mに達し、細かい気泡と光線の波長との関係で表面は神秘的な青さが印象的であった。

快適なバンクーバー

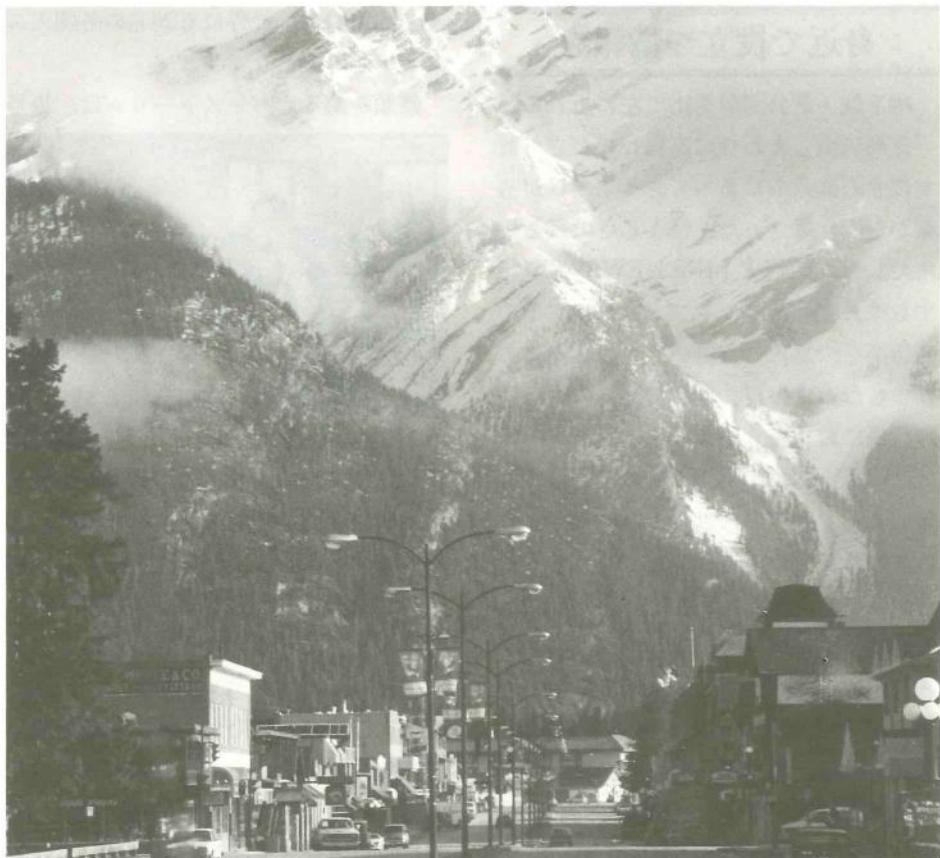
4日目はブリティッシュコロンビア州の最大都市バンクーバーに行った。バラード入江とイングリッシュ湾にはさまれ



活気にあふれた港町、高緯度ながら四季を通じ快適な気候で当日、日中は汗をかく程であった。100以上の公園があり日比谷公園の25倍、400haの規模で公園内にはピクニックエリア、動物園、水族館がある。又、クイーンエリザベス公園は、小高い丘全体が公園の敷地で、プローデル温室は砂漠地帯から亜熱帯に至る約500種の珍しい植物が生い茂り、川や滝が流

れている。バンクーバーはカナダの大自
然を背景に人間本位の心豊かな街である
と思った。今回のカナダの視察旅行は期
間が短かったので表面にふれたにすぎな

非常に大切なウェートを占めており、日
本人が世界の一員として特に注意すべき
ことは人種、宗教、階層問題かもしれない。
それらを考慮して長期的な見通しを



▲雄大な自然に囲まれたバンフの街、思わず息をのむ一瞬。

いが、大自然のすばらしさに感動し、心
が洗われ人間性をとり戻したような気が
する。そして、より多くの人々との心の
ふれあいを求めるならば、長期的な滞在
が必要であり、そうすればきっとすばら
しい未知のカナダの発見があったと思う。
ぜひもう一度訪問してみたい。

滞在期間中、カナダの人々を見ていて
感じた事だが、国際交流とは人と人との
つながりだけに、社会環境、自然環境が

持って進めれば、日本における国際化は
もっと進展するだろうとカナダ視察の中
で強く思った。

Mr. Takeshi Takazawa, who went to Canada for the first time in May, had a wonderful time there. He visited some famous places including the West Edmonton Mall which is the biggest shopping center in the world. He also mentioned what he thought Japan's function should be in the future. He was very moved by the nature and the kindness of the Canadian People, so he hopes he can visit there once again.

山武エンジニアリング株式会社

千葉支店

支店長 森 久能

〒299-01 千葉県市原市姉崎海岸108
TEL: (0436) 61-5151 代
FAX: (0436) 62-5681

東武友の会 会員募集中

月々のお積立(2,000円から)で、素敵に暮らしが弾みます。

- 1年後、ボーナスか観劇をプレゼント。
1年満期後には、月々のお積立、プラス1ヶ月分のボーナスか都内一流劇場での観劇を。
- お買物のご優待もいっぱい。
ショッピングの際のご優待割引をはじめ特別ご優待会にも優先的にご案内。
- お積立は、銀行自動振替、ご持参のどちらでもOKです。

お問合せ・お申込み/東武友の会カウンター 4階 内線 6356

TOBU

東武友の会 船橋
千葉県船橋市本町7-1-1 〒273
TEL.代表/0474-25-2211

連載レポート／こちら国際交流最前線／CITY LIFE NEWS

私たちの住む日本は、ついこの間まで外国人にとって「ゲイシャ、フジヤマ」の国でした。ところが現在の日本は、「ジャパン・マネー」が世界中を席捲する経済大国です。はたして、「日出する国・日本」は、外国人に向かって、どれだけその素顔を明らかにしてきたでしょうか。今回は、外国人向けの月刊英字情報紙「CITY LIFE NEWS」の編集現場を訪ねました。

身近で役立つ情報を

地下鉄・芝公園駅を出て左に折れると「芝商店街」。まわりに高層ビルが立ち並ぶ都会の真只中にあって、そこだけが喧噪から切り離された、懐かしさの残る一角でした。「CITY LIFE NEWS」を発行する株式会社メリットファイブは、その商店街を少し入った白いビルの2階にありました。この日、夏の日盛りの中、庭野代表にお話をうかがいました。

「CITY LIFE NEWS」の創刊は1987年の6月。庭野さんは、それまで勤めておられた新聞社を退社して、現在の会社を設立したいきさつを語ってくれました。それは「ジャパン・パッキング（日本叩き）」が激しくなりはじめた5年前、通産省が「世界の中の日本を考える懇談会」を開いた時の事です。海外の参加者から「日常の情報がない」、「観光、イベント、レストランの類の情報ばかりが多い」、「生活に結びついたベーシックな情報がほしい」という声が多かったことを、通産省の記者クラブで耳にしました。庭野さんは、そのことが直接的な動機となって、外国人にもっと身近かな情報を提供できる新聞を発行しよう、と思い立ったそうです。

国際理解の架け橋に

現在、社内の編集スタッフはアメリカ人の女性2名、カナダ人の女性1名を加

えて総勢11名。社外にも20名の外国人スタッフがいるそうです。

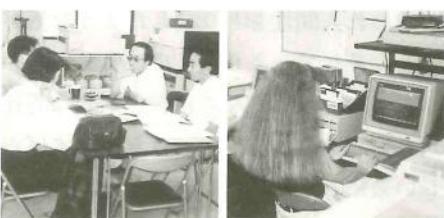
巻頭を飾るカバーストーリーは、毎号



●外国人スタッフの感性と文章力

編集会議で決められます。日本の伝統文化や風俗習慣の理解を深めるために、これまで「広告」、「マンガブーム」、「新宿」、「屋形船」などがとり上げられました。また、読者の中に主婦が多いことから、暮らしに結びついた情報、たとえば、銀行窓口での機械のしくみ、英語の通じる病院、税金のしくみ、日本料理のつくり方、東京近郊の小旅行(予算つき)、気軽に行けるレストランと料金などが好評だったそうです。

欧米ではミニコミ紙も一般紙も同一レ



●質の高い紙面づくりを求めて

ベルで評価されるので、内容と質の面で特に気を使うそうです。(私たち「NIAスクウェア」も、「以って銘すべし」という



ところです。) ちなみに、「CITY LIFE NEWS」では、ニューヨークタイムズ紙とUSAトゥデー紙の中間レベルの米語で文章づくりをしている、とのことでした。

総発行部数は74,000部。全て注文郵送制で、個人の固定読者は6,000名、特にビジネスマン夫婦が多いそうです。日本に駐在するそうしたビジネスマンの20%は毎年入れ替わり、しかも今後、ますますその数も増加していくようです。

「日本の国際理解を進めて行く上で、日本企業の地道な文化活動に対する理解はまだまだ不十分」。庭野さんは、企業自身の姿勢の変化に期待を込めて、そう締めくくられました。



庭野新作氏
昭和34年、中央大・法卒
元・通産記者クラブ代表幹事
八千代市在住

なお、「CITY LIFE NEWS」購読希望の方は、㈱メリットファイブ、TEL: 03-457-7541まで

クリポーター 小森 雅夫（本誌編集委員）

"City Life News" is being published on 1st of every month for the foreigners living in Japan to help them understand many aspects of Japan's culture, edited by 20 foreign staffs, and 74,000 issued now.

For more information, contact MERIT 5 Co., Ltd., 2-8-13 Shiba, Minato-ku, Tokyo 105
Phone: 03-457-7541

随时学校見学実施中

学校法人 三 槙 学 園

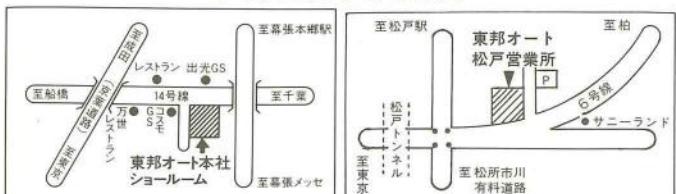
専門学校 千葉スクール・オブ・ビジネス

コンピュータ専門学校 ☎ 0474(51)6481

専門学校 千葉薬事専門学校

薬学系専門学校 ☎ 0474(51)4611

ポルシェ、ボルボ、ミニ 千葉県代理店



東邦オート株式会社

本社 千葉県千葉市稲毛区西2-3-1 TEL (0472)72-1190
松戸営業所 千葉県松戸市松戸2262-11 TEL (0472)69-2400

交流Pin-up／青少年平和作品コンテスト／リングおばさんのホームステイ

あきやまのぶひろ

秋山信大さん、入賞！

アメリカのシ
アター・シティ
ーズ・インター
ナショナル主催
の青少年“平和”
コンテストに、
秋津に住む秋山
信大さん（高校
1年）の作品が

入賞。昨年、7中生在籍の時、夏休みの宿題として提出した水彩画を参考にして出品したもので、幼い時から漫画を描くのが好きで、デザイン的な手法に向かっていたとのこと。まだ入賞の実感がわからないという彼は、目下、部活の映画研究部で、特殊マークや撮影に全力を傾けていて、将来は、この方面をアメリカで学びたい、と熱っぽく語ってくれました。おめでとう、信大さん！夢の実現へ向かってフレー、フレー、フレー！

宇井 由美子（本誌編集委員）



●信大さんの受賞作品

ハウディ・コードレスホンパッセR-100（留守番電話機）

ライフスタイルの幅を広げるコードレスホンに留守番機能をプラス。

いよいよ充実、多機能化。

持ち運び自在の身軽さがフリーな気分にマッチします。



販売価格58,800円（消費税別）

100
電話100年
人と情報の未来へ

■お申し込み・ご相談は局番なしの116番へどうぞ NTT習志野支店

親子2代のホームステイ

5月にタスカルーサからリングおばさんが来て、8晩泊なりました。昨年4月にタスカルーサセントラル高生が習志野市を親善訪問した際、コーラス「バーバーショップ・カルテット」のジェフとトニーが拙宅に3泊しましたが、リングさんはジェフのお母さんです。正しくはDr. Linda Olivet、アラバマ大学看護学部の準教授。今回千葉大学との交換教授で来日、親子2代のホームステイとなりました。

土曜日の夕方に着き、夜9時には早速自宅に電話（現地時間朝7時）。夫君とジェフに到着を知らせていきました。夫君は心臓外科医、明け方まで手術。ジェフはアーカンソー州ハーディング大学生、留守番に週末帰郷の由。リングおばさんのラブコールは毎晩続きました。朝食の前にいつも名刺2枚大のカードを読むのも日課。毎朝1枚づつ読むよう夫君が書いておいて下さった由。翌日曜日の朝、自転車で近くのキリスト教会へ。昨年秋タスカルーサを親善訪問した本協会の吉田さんと話が弾んだようです。帰りに屋敷小へ寄つて運動会を見学、子どもたちに囲まれ大満足でした。次の日曜日も午後帰国するのに朝教会へ、敬虔なには脱帽です。

朝シャンも欠かしませんでした。これはジェフと同じ。習志野と千葉を往復するだけの日程を一日だけ崩し、以前留学したお弟子さんに案内されてバスで東京見物。神田明神の祭礼で神輿を見て感激し、椿山荘では楽しみにしていた花嫁がみられなかった事から「仏滅」を知り、船橋駅のロッカーで唯ひとつ49が空いて

いた事から忌み嫌われる数字に直面し、帰国後親しい友人に話すネタが増えたと御満悦でした。ジェフへのお土産「漢字のTシャツ」をようやく空港で見つけた時はお母さんの顔でした。小児病棟の看護婦さんの白衣には米国だと大抵子どもたちに人気のある漫画のキャラクターが書いてあるのだがと職業人の顔を見せていましたと対照的でした。帰国後10日程してリングおばさんから花束が届きました。

岩淵 晋（本誌編集委員）



○リングおばさんと家族

語源をたずねて(1) 谷津 太郎

この世の中に名前のない物はありません。神代の昔、物定めの博士が頭をひねって万物に名前をつけたのですが、そのつけた理由や原因が分からぬものがたくさんあります。語源は人によって考え方方が違う場合があります。同じ言葉に幾つの意見が出ていることがあります。語源に興味をもつと、物ごとを知ることが今までよりも一層樂しくなり、それだけ知識もふえるのです。

人間には聞き間違いがあり、それが実際の物の名前になった例が幾らもあります。今回は余白がありませんので次号に書きますが、日本の笑い話で一例を紹介してみましょう。

海岸で、一人の旅人が腹が減って、蛸を捕まえて、ムシャムシャ食べていました。まだ『たこ』という名前のない頃の話です。それを見た村人が友達に「あれは何じやい」と尋ねると、友達は勘違いて、「あれは他のものんや」と答えました。村人は「あれはたこ食うもんや」と聞き間違え、それ以来『たこ』と名がついたそうです。（これは落語です。）

あらゆる旅を
トータルにプロデュース

JTB津田沼支店

個人・グループ
国内旅行

0474(76)9264

個人・グループ
海外旅行

0474(79)5685

国内・海外団体旅行

0474(76)9515

For Your Travelife



午前10時から午後7時まで営業いたします。
(但し旅行案内は午後6時まで)定休日は火曜日です。

日本交通公社

コ・ラ・ム／新・東西南北見聞録／ところ変われば……

スイスを訪ねて――

3ダルトスクールについて――

私のホームステイ体験――

たかはし あきら
高橋 輝 (谷津在住)

てし がわらやすご
勅使川原靖子 (津田沼在住)

すずき さおり
鈴木 早織 (谷津在住)



広大なアルプスの山々と高原に囲まれた国。そんなスイスに去年のゴールデンウィークに行ってきました。スイスといえば、やはりユングフラウヨッホ観光ですね。登山電車に乗って登っていくと、観光案内によく見るようなかわいらしい家があちらこちらに見えてきます。そのうち家も見あたらなくなり、気がついてみると、5月だというのにあたり一面銀世界に変わってしまいます。終点の駅から展望台に出ると、眼前には4,000m近いユングフラウ、メンヒ、アイガー等が連なっています。

アルプスで、もう一ヵ所行ってみたい所はモンブランです。国境を越えてフランスのシャモニーから、ロープウェイで一気に標高3,842mのエギュ・ドウ・ミディ展望台に登っていきます。こちらの景観もすばらしく、モンブランをはじめとする山々に360度囲まれています。ここではスキーヤーが多く、またパラグライダーを楽しんでいる人達もいました。

このようにスイスでは、日本では見ることができない大自然を味わうことができます。ヨーロッパに行く機会がありましたら、ぜひこの魅力あふれる国を訪ねてみてください。

1986年に1年間、主人の仕事の関係でカリフォルニア州ロサンゼルス市郊外のトーレンス市に滞在する機会を得ました。その6年前には語学留学生として、1年間過ごした地域でもあったので、学生としての生活と、駐在員家族としての生活の比較もでき、幸運でした。



白い帽子が靖子さん

今回は、駐在の時に通った3ダルトスクールについて御紹介したいと思います。

3ダルトスクールというのは、市など公共の機関が開いている学校で、外国人のための英語講座の他、美術、音楽、ダンス、幼児教育、心理学、スポーツ、料理などなど、多岐にわたってありとあらゆる講座が低料金で用意されていました。その中でも英語講座は、学校のように毎日あり、授業料は無料でした。アメリカでは外国人に無料の英語学校を用意しているのです。移民の国アメリカの包容力を感じました。移民だけでなく、一時滞在だけの外国人も広く受け入れている事に対し、私は感謝の気持ちを覚え、機会があれば恩返しをしたいと思っています。

日本にもこのような学校があつてもよいのではないかでしょうか。

私は高校1年生と3年生の時に、サンフランシスコ近郊に住むSaulsさんの家でホームステイをして、さまざまな体験をすることができました。

Sauls一家は、いつも陽気で、そして思いやりのある家族で、彼らの一員として生活できた私は、幸せだったと思います。欧米人は、遊びの為に働くと言われますが、まさに彼らも同じで、仕事から帰ってきて夕食を済ますと、テニスや映画やショッピングを楽しみ、また土日は遊園地や観光地を案内してくれました。

しかし、いつも楽しい事ばかりではありませんでした。彼らは常に自分の意見や考えを持ち、それを人前で述べることができます。しっかりとした自分の考えをもっていない私は、彼らと話をして自分の考え方が甘い事に気づきました。

また英語では思うように話せないという問題もありますが、英語力というよりは、自分の言いたい事をヘタな英語でもいいから相手に理解してもらうように、一生懸命に話すことが大切だと思います。

私はホームステイを通じてアメリカを知り、そしてまた日本と自分を見つめなおす事ができました。



●Sauls家の玄関前にて

代々木ゼミ 津田沼校 中学生

2・3学期 9月7日開講
受付中 冬期講習 12月14日開講
10月6日 受付開始

中1 選抜クラスのみ 中2・3 選抜／一般(申込順)クラス

中1・2・3トップレベル模試9/15(祝)
国私難関・早慶・
公立トップ校判定

お問い合わせは 代々木ゼミナール津田沼校中学部
〒275 習志野市谷津7-7-6

☎ 0474-77-8815(大代)

日本料理 志むら

営業時間

AM11:30～PM 3:00

PM 5:30～PM10:00

(日曜日定休)

客 室 座敷4室(6畳・3,10畳・1)

広間1室(20畳)

椅子席 36席

駐車場 16台収容

TEL 275 千葉県習志野市津田沼2-8-12

☎ 0474(78)5500番

御宴会、御商談、法事、慶事、クラス会等に御利用いただけます。



会員紹介／こんにちわ、コ・ン・ニ・チ・ワ／みなさん、どうぞよろしく！

生きた英語教育を――

たかち お やわら
高知尾 和 (屋敷在住)



●学校の前で
会で夏の英語交流キャンプを中心に活動しています。歌やゲーム、ビデオを使ってのドラマ作りなど、新しい企画を加えて楽しいものにしてゆきたいですね。」

「2年前にイタリア・スペイン・フランスへ行きました。『アモーレ、カンターレ、マンジャーレ』(愛し、歌い、食べる)というイタリア人の生き方に感化されました。交流キャンプや、平素の生活、英語の授業にもこの体験を生かしたいものです。キャンプが縁で、実穂高校へ入学した生徒もあり、数多く寄せられる手紙もまた楽しみのひとつです。タスカルーサ市とのペンパル交流が2年続き、当校にもペンパルクラブができて、ささやかですが、英語の勉強への興味を持つてもらえるよう、いつまでもお手伝いできたら…」とさわやかに語る高知尾さんは、実穂高校の先生です。 (Y・U)

学生部会を背負って立つ――

坪井 俊宣 (泉町在住)

千葉高3年生。昨年はN.I.A.のクリスマス会の司会を見事につとめました。大勢の参加者全員を楽しませてくれて大成功に終わり、若者のパワーと知性が感

じられナイスパートでした。

協会に入った動機は、「英語が好きだったから」。生きた英語に初めて出逢った時、それは「Where's Akihabara?」と電車の中でギリシャ人の船員からたずねられ、それに応答しているうちに自分の降りる駅を通過してしまい、ついで秋葉原まで同行して道案内をした時でした。このことがきっかけでしたが、もちろん彼は英語弁論大会で優勝したこともある実力の持ち主だったのです。

彼が今から楽しみにしている事は、学生部会の充実と、夏休みの英語キャンプ。「学生部員も、もっと意欲的にスクウェアの編集にも参加すべきですよ。ねえ」「O, Yes!」毎年夏に行われる英語キャンプはとても面白いんだそうです。外国人の人を囲んでのTalk chance. 皆さんもチャレンジしてみては… (N・T)

世界へむかってこんにちわ――

いしかわ ひさえ (大久保在住)



坪井さんといっしょにクリスマスパーティの司会をして、会を盛り上げてくれました。アメリカ・ヨーロッパ・サイパンなど多くの国を旅行して、英語力を高

めると共に、その土地の文化や風習を客観的に捉えることができたのは、感慨深い貴重な体験だったそうです。また旅行を経験するたびに、いっそう異国に対する興味が膨らんできて好奇心を刺激されてしまうということです。

「チャンスがあれば、まだまだもっと多くの国を訪れて、土地環境や風俗、人々の持つ個性や物の考え方などにも目を向けて、自分自身が感性豊かな人間になると同時に、多くの人々とCommunicationをはかって友だちの輪を広げたい。」とおっしゃっています。 (N・T)

香港から日本に暮らして――

田中アニタ (袖ヶ浦在住)

香港で結婚して横浜・成田に各1年、習志野に来て半年経ちました。横浜



で生まれたお子さんは谷津南保育所に通っています。「社宅の生活は難かしかったけど周囲の人は親切でした。英語と広東語の通訳でNHKへ行ったり、香港貿易発展局の仕事で幕張メッセに行ったり、自宅では英語も教えていた忙しい毎日なの。」

「香港の人は我今まで町は日本のようないきれいではないの。日本は皆で掃除するなど、しっかりしていますね。でも電車の中で高校生などが大声で話し、うるさいですね。注意したら逃げました。また中元と歳暮の習慣はおかしいですね。『この間は有難う。』と言葉ですんでしまったのに繰り返してするのは変ですね。多くの友達に出会うと良いですね！」 (Y・U)

さっそく手に入れようと思う方は、
当店のセゾンカウンターまで。



- お申し込みは18才から (20才未満の方はご両親のご了承が必要な場合がございます)
- 銀行預金通帳とお届出印、ご本人を証明するもの (免許証、保険証、学生証など)をお持ちください。
(カード発行の際、多少お時間をいただく場合や、審査によりお申し込みの意に添えない場合がございます)



お申し込み・お問い合わせは ☎0474(25)0111大代表



Jean d'Estrées
Beauté du Visage

パリ生まれのエステティックサロン

ジヤンデストレ 津田沼
トータルエステティックサロン

予約制

JR津田沼駅南口前サンベデックデリカタウン7F TEL 0474/770654

生まれながらに
あなたは美しい。

街かど便り／地域ぐるみの草の根交流／南国の中島パラオと実花小の子どもたち

南太平洋の小さな島、パラオの子どもたちと実花小の子どもたちの始まったばかりの小さな交流の輪が、

地域ぐるみの草の根国際交流に発展。街かどの明かるい話題をお届けしましょう。アレー！（ハロー）



南洋群島パラオ諸島は、ミクロネシアのカロリン諸島の中の200余りの島から成り、グアムの南西、ミンダナオ島（フィリピン）の東にあります。15年前には、アメリカの統治より独立し、ベラウ共和国となった人口2万人にも満たない国で、観光と漁業と外国の援助で生活。かつては日本の委任統治が30年近く続き、多くの日本人が暮らしていたので、島民の多くは日本語の読み書きができ、日本語がパラオ語化している部分もある程度です。

4歳の時から20年近くをパラオで過ごした東習志野在住の国分智さん（こくぶきとし）は、昨年の秋、40年ぶりに里帰り。島の子供たちの紙や文具の不足した生活ぶりに心を痛め、帰国後、実花小学校の鎌形校長先生

や大友先生に話し、1月から子供たちに話しかけたところ、絵30点（6年）、習字10点（4年）が集まり、パラオへ国分さんが運び届けました。そのお返しに、カイシャール小学校の子どもたちの絵60点と手紙が届けられ、実花小学校の子ども美術館とランチルームに展示したところ、絵具がなくてクレヨンの絵の作品を見た子どもたちの間で、使わないノートや鉛筆、ケシゴムなどがダンボール2箱に集められました。早速、国分さんの手で3月上旬に、これらの学用品がカイシャール小学校に届けられ、大変、喜ばれたとのこと。帰りには島民の仕事ぶりを浮き彫りした亀の木彫が実花小に届けられ、正面玄関前の子ども美術館に飾られています。

子どもたちにとって、こうした交流は、大変刺激になるので、これからも続けたいし、将来は、物ではない違う形での人の交流を深めてゆきたいとのこと。国分さんの「これから、お互いに訪問し合う人の交流を進めたいですね。」と力をこめた言



葉の後に地域の人の声を感じました。

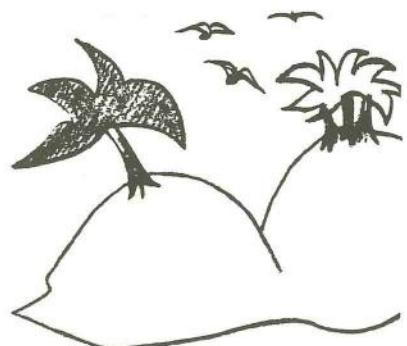
実花小では、ランチルームや子ども美術館をはじめ、黒板には親が刺しゅうした手作りカーテンが掛けられていることからもわかるように、地域の協力と連帶



●島民の生活レリーフ

が強いので、これからも、もっと違う形で発展しそうですね。メークン、アクメシイシイ！（又、お会いしましょう、お元気で！）

（リポーター） 宇井 由美子



よりよい視力を
より安く
電話一本で視力測定車がお伺いします。

メガネの
アイキヨー
代表 小林 実
認定眼鏡調整士
メガネコンサルタント

習志野市東習志野4-6-5 ☎ 0474(75)6866

きみたちの努力をむだにさせない、研数の教育システム

- 第2回公開総合模試（9月16日㈰施行）
- 第3回公開総合模試（10月14日㈰施行）

第2学期

9/4㈯開講
受付中//

①60万人もの生徒を大切に育んだ
93年の合格実績。

②講師陣は“わかる喜び”を実感さ
せ合格へと導く入試のプロ集団。

③大学入試の家庭分析から生まれ
た教材・模試・受験指導システム。

④いろいろな駄から歩いて通える
校舎、すべて文教地区に設置。

パンフレット
無料送呈/
☎ 0474(75)6866

東京 桜/〒101 東京都千代田区西神田2-8-15 ☎ 03(261)8000
津田沼校/〒275 千葉県習志野市谷津1-15-33 ☎ 0474(78)8000

93年の伝統と実績◆心の通う教育システム

研数学館

N.I.A. Information / GOINGS ON ABOUT THE CITY

There is a saying which goes, "Autumn with the sky clear and blue, makes horses grow stout."

We have good appetites in autumn.

And also fine weather will provide you a lot of chance to enjoy many kinds of sports.

In Japan, a national holiday, TAIKU NO HI (Physical Fitness Day), is set on October 10 to encourage people to enjoy sports.

Please have good autumn days enjoying sports and good meals!



The 24 th Narashino Citizen's General Sports Meeting

SPORTS EVENT	DATE	PLACE	OBJECTS, CONTENTS AND FEE	SPONSOR, APPLICATION AND PHONE
Kendo	Oct. 10(Wed.)	Sodegaura Gymnasium	Participants should be over senior high students. Group and individual tournament. ¥2,000 for 1 team, ¥100 for insurance per a person.	For further information: Mr. Toru Takeda 0472-72-7711 To apply by mail: Mr. Fumio Yanagi 3-11-18 Okubo, Narashino
Tennis	Oct. 10(Wed.), 14(Sun.) and 21(Sun.)	Akitsu and Sodegaura Tennis Courts	Doubles: Males & Females ¥1,500 for 1 pair	Narashino Tennis Organization office: 72-3079 (until Sep. 14)
Soccer	Sep. 30(Sun.) -Dec. 21(Fri.)	Akitsu Soccer Ground	Junior high tournament Adults team tournament ¥10,000 for 1 team	To apply by phone call: Mr. Toshio Naito 51-4838 (from 6:00pm-9:00pm, until Sep. 20)
Judo	Oct. 14(Sun.)	Narashino High school	Groups: junior and senior high school students Individuals: elementary school and junior high school students, 1st and 2nd graders. Adults including senior high students. ¥1,000 for a student ¥2,000 for an adult	To apply by mail or phone call: Narashino Judo Organization office 1-2-1 Higashi-Narashino, Narashino Narashino High school 72-2148 (until Sep. 20)
Clay Pigeon Shooting	Sep. 24(Mon.)	Narita Shooting Range	Paticipating is limited to only the person having an official license to Shooting. ¥5,500 for each field	For further information: Mr. Atsushi Miyama 76-1173
Gate ball	Oct. 10(Wed.)	Sodegaura Athletic Park	From junior to senior including physically handicapped persons	To apply by phone call: Mr. Tadao Sugawara 76-1325 (until Sep. 30)
Table tennis	Oct. 10(Wed.)	Sodegaura Gymnasium	Class:junior high students, senior high students, adult ¥200 for a student ¥400 for an adult	Narashino Table Tennis Organization office : 78-9411 (until Oct. 5)
Bowling	Oct. 11(Thur.)	Tsudanuma Family Lane Bowling Center	¥2,500 for a person	Tsudanuma Family Lane: 73-0151 or 72-1789 (until Oct. 11)
Rifle Shooting	Oct. 21(Sun.)	Shooting Range in Chiba Prefectural Athletic Park	FSB, P60 AR, S60 Participating is limited only the persons having an official license to shooting.	To apply by phone call: Mr. Masayuki Aoki 76-2688 (until Oct. 20)

★All Narashino Citizens' Walk and Walk Meeting

Date and Time: October 14(Sun.) 8:30am

(Postponed to October 21 if it rains that day)

Place to gather: Former Narashino High School Ground
(Across the street of Narashino City Hall)

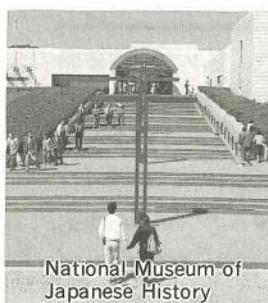
Walking Course: Ground→Kasumi Park
→Yatsu Tideland→
Ground
(about 7 kilometers)

Fee: ¥20 for a person (for insurance)

Application: Apply by phone call to
51-1144 or 53-2922
(until Oct. 3)

For further information:

Social Athletic Section Narashino Board of Education
Phone 51-1144



★A Day Bus Tour of Enjoying Air Plane Meal and Visiting Museums

Date and Time: November 23 (holiday), leaving 9:00am

Tour Course: Narashino City Hall→Air Plane Museum→Narita Airport Rest House (Air plane meal)→National Museum of Japanese History→Narashino City Hall

Participating Condition:

The bus is available to 45 persons, who are older than elementary school children. Those who are under the age of 15 should be with a guardian.

Fee: ¥2,600 for an elementary school child

¥3,000 for a person older than junior high school student
(including bus, meal, admission and insurance fee)

Application: Please fill in your address, name, age (school grade) and phone number on a post card, and send it until October 31 to; Narashino International Association Office 1-1-1 Saginuma, Narashino 〒275

For further information: N.I.A. office 51-1151 ex.244

三橋眼科医院

院長 三橋 正忠

一般診療・コンタクト・検眼

津田沼5-8-25

TEL 52-3026

STAGE CONSTRUCTION

舞台づくり.....

認められて

35年.....

実績1,000件をこえました。

製作・施工

不二装備工業株式会社

Tel0474-77-2323(代)

千葉県習志野市大久保4-3-8

■舞台設備部

舞台幕類・緞帳・暗幕

舞台吊物設備

舞台照明設備

舞台照明調光設備

■インテリア部

ショップ、デザイン

内装、カーテン、カーペット

企画・設計

株式会社 F&S

Tel0474-79-3330(代)

千葉県習志野市大久保4-3-8

Let's チャレンジ／ザ・英文クロスワードパズルNo.11／プレゼント付き!

〈ACROSS〉

- Calm ; quiet ; peaceful.
- _____, ate, eaten.
- Obsolete and biblical to.
- Discomfort Index.
- A gun.(slung)
- Inside ; indoors ; farthest from the outside.
- A building where people can stay if they pay a certain amount of money.
- United Arab Republic.
- To prepare for printing.
- To direct the course of vehicle.
- Victorian Order.
- Detective.(slung)
- Not many, not enough.

〈DOWN〉

- Long and tiring.
- It never ____ s but it pours.
- He gets up ____ 8 o'clock.
- A 4th part of a whole.
- ____ States, ____ Kingdom.
- Pronoun used as subject or object.
- To be dark and threatening.
- Prefix concerning the earth.
- One, two, ____ ...
- A type of tree grown in the Mediterranean countries, which has a small fruit.
- American telephone and telegraph company.
- To pull along by a rope.
- European Community.

〈出題者〉 大山 玲子（本誌編集委員）

1	2	3		4	5	6	7
8			B				
10				9			
12		13	E			14	
		15			H		
16	17			18			19
20	G		F		22	D	
	23			24			

〈応募要領〉

◆クロスを解いたあと、A～Hの文字をつなげて、できたことばが解答です。

◆葉書に解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、また本誌の感想等を書いて送って下さい。10月15日必着。

◆正解者の中から、抽選で2名の方に、タスカルーサ市の高校生が持参した星条旗とカップを差しあげます。当選者は、12月上旬発行予定の本誌第12号で発表。

◆宛先：〒275習志野市鷺沼1-1-1習志野市役所総務課内「NIAスクウェア」編集部。



前回の解答と当選者の発表 おめでとうございます！

〈解答〉 FRESHMAN

C	O	N	D	U	C	T	S
U	S	H	E	R		E	H
L	C		A	G	O	N	Y
T	A	N	D	E	M		S
U	R	A	L	I	N	T	
R		G	I	F	T		E
E	X		N	E		B	R
L	E	E	W	A	Y		

〈当選者〉 4月には新人だったあなたも、すっかり新しい環境に溶けこんで……今はもう秋。前回の解答は、前々回と同じだったのですが、気が付きましたか？ 厳正な抽選の結果、次の方々が当選されましたので、賞品をお送りします。今回もたくさんのご応募お待ちしてます!!

刈谷えい子さん（主婦）
菅原 武史さん（高校生）



編集部だより / 本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。

機内食体験と博物館ツアー

産業観光部会主催で、機内食体験と航空博物館・歴史博物館の見学ツアーに行ってみませんか？

日時：11月23日（祝）午前9時出発

コース：市役所前—航空科学博物館（芝山町）—成田空港レストハウス（機内食の昼食をとります！）—国立歴史民俗博物館（佐倉市）—市役所

募集人員：45名（応募多数の場合は抽選）

対象：小学生以上（ただし、小・中学生は保護者同伴のこと）

参加費：中学生以上3,000円、小学生2,600

円（バス・昼食・見学料・保険料含む）

申込み：10月31日までに、葉書に住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入のうえ、〒275習志野市鷺沼1-1-1習志野市国際交流協会事務局へ。

「アフリカを知る集いII」

様々なアングルからアフリカへの認識を深めていきます。是非ご参加ください！

期日：10月23日（火）～24日（水） 1泊2日

会場：国立婦人教育会館（埼玉県比企郡）

内容：〈第1日〉講演「アフリカの歴史と文化」、アフリカ音楽、交流の夕べ

〈第2日〉アフリカ諸国の民芸品等の展示・説明、テーマ別分科会 その他

締切：9月20日（木）（定員150名）

申込み・問合せ：日本中近東アフリカ婦人会 重光綾子 ☎03(414)2159

前号P8コラムに掲載の鷹栖 明さんの記事中に誤りがありましたので、ここにおわび申し上げますとともに訂正させていただきます。

誤・アラスカの首都はジュネーブ→正・アラスカの首都はジュノー
誤・Japanese作戦→正・Japanize作戦

編集アラカルト

●まだ暑い日が続いておりますが、もうすぐ秋。編集委員の皆様、ご苦労様でした。（M・小林）

●「暑さ寒さも彼岸まで」とはいえ、中東のような「熱さ」は本当に困りものですね。（M・小森）

●中東情勢は、消エホと環境保全を促し、ECC統合を加速させる…（Y・宇井）

●例年ない猛暑で、汗で字がじみました。（N・武田）

●中東地域の緊張が続く中、平和のありがたさを再認識しています。（K・寺田）

●クロスワードパズルだけの協力でゴメンナサイ。次号はがんばりますので…。（R・大山）

●いつも明るく、楽しくそしてチャレンジ精神を持って生きていきたい。（K・豊島）

●Culture Shockとは「かの地や食喰」のことかもしれない…。（H・諒訪）

●定着してきた姉妹都市との青少年交流。若い友情にworld unity の明日が…。（N・井澤）

NIA スクウェア・第11号

発行：1990年9月1日／発行責任者：林 安次
編集責任者：小林 実／企画構成：小森 雅夫
編集：習志野市国際交流協会 総務部会
〒275 習志野市鷺沼1-1-1 習志野市役所総務課内
電話（0474）51-1151 内線244